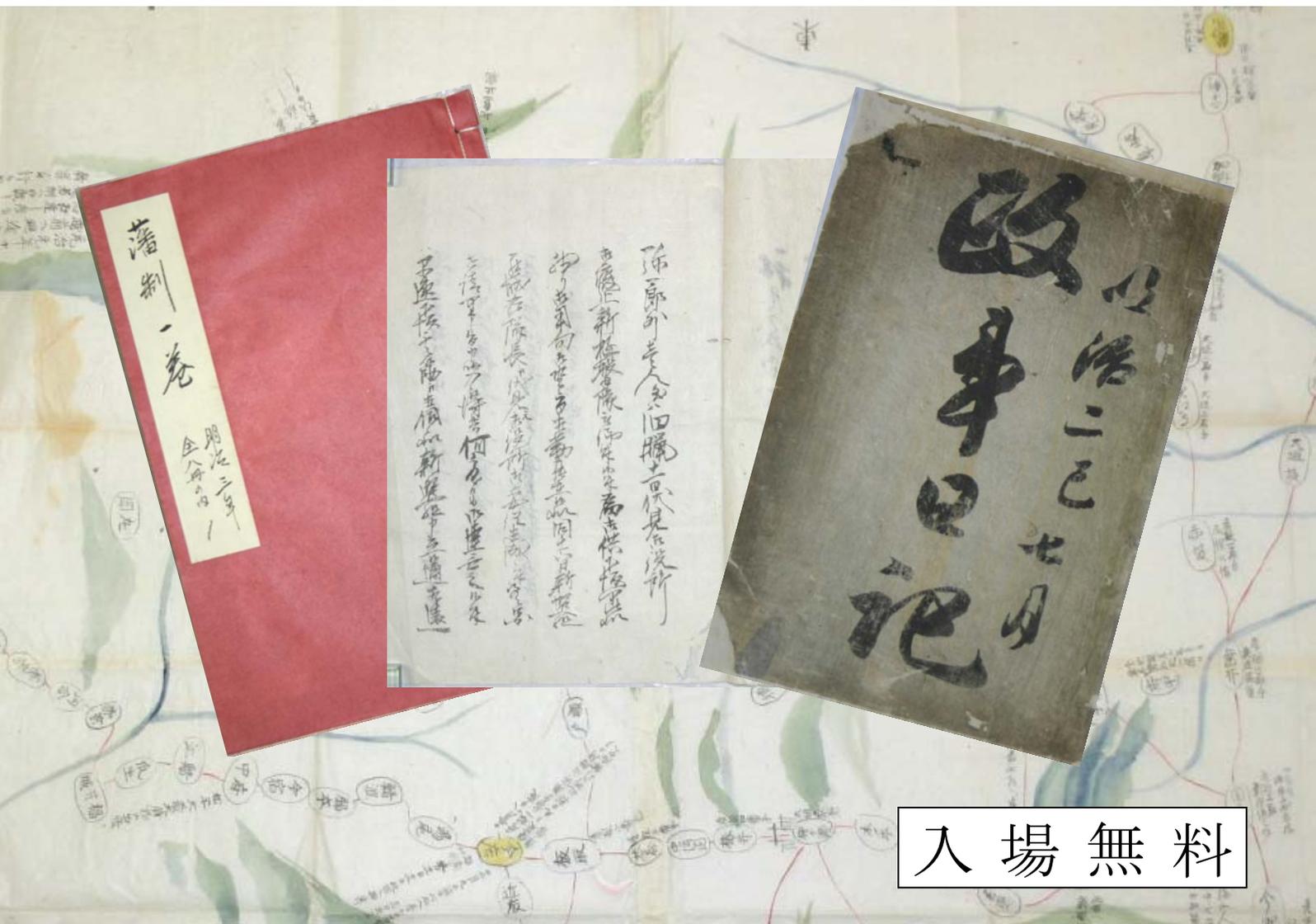


愛知県公文書館企画展

# 尾張藩と明治維新

— 所蔵文書にみる藩士たち —



入場無料

期 間 平成25年10月 1日 (火)

～11月29日 (金)

(土曜日・日曜日・国民の祝日は除きます。)

開館時間 午前9時～午後5時

場 所 愛知県公文書館展示室

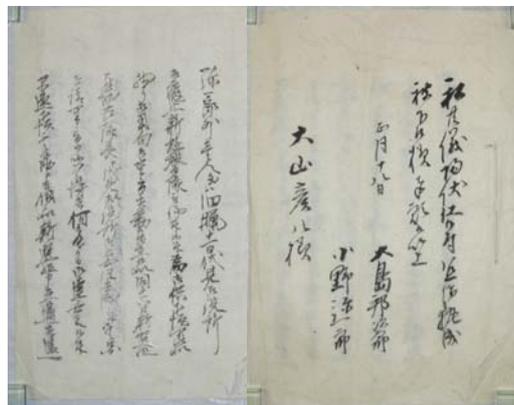
(愛知県自治センター7階)

今回の企画展では、本館所蔵文書である名古屋藩庁文書と大塚家文書を中心とした展示を通じて、幕末・維新时期の尾張藩と藩士の動きを紹介します。

## 主な展示資料



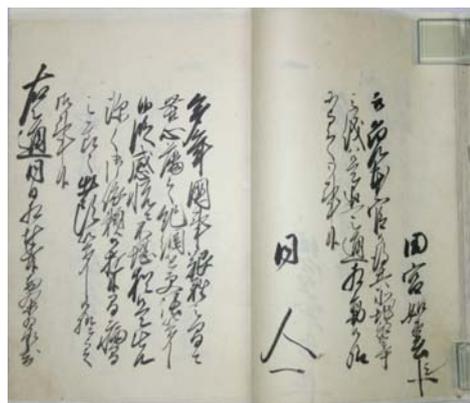
惣帳届留（名古屋藩庁文書）



大塚三右衛門家文書

王政復古から鳥羽・伏見の戦の頃の元伏見奉行同心の混乱振りを窺わせる資料です。添書には、新撰組とのやり取りなどが記されています。

王政復古直後に参与に任じられた荒川、丹羽、田中の3人の藩士が揃って御側寄合に任じられた時の文書です。肩書きに参与（與）とあります。

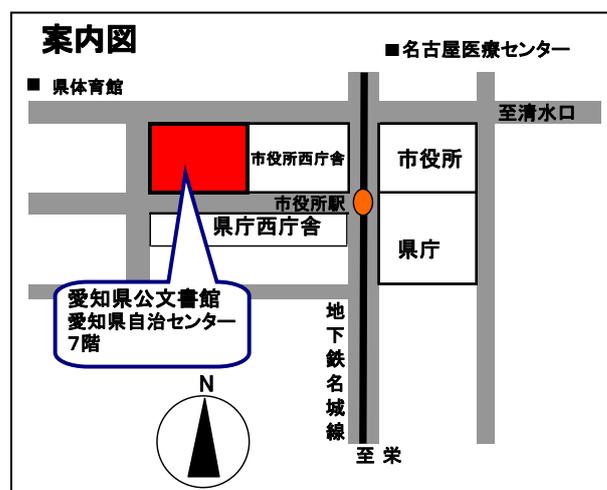


田宮如雲は14代藩主徳川慶勝の信頼の厚い尾張藩の重臣で、維新後は藩士の筆頭である大参事などを務めました。この文書は大参事を免じられた時のもので、彼の功績を称えています。



白菊琵琶表之図（大塚三右衛門家文書）

惣帳届留（名古屋藩庁文書）



14代藩主徳川慶勝が孝明天皇に献上したという尾張徳川家伝来の白菊琵琶のばち面の絵を複写したものではないかと思われます。彩色図です。

交通 地下鉄名城線「市役所」駅下車5番出口より徒歩1分  
 休館日 土曜日・日曜日・国民の祝日  
 電話 052-954-6025  
 URL <http://www.pref.aichi.jp/kobunshokan/>